



4年
若海麻衣子さん

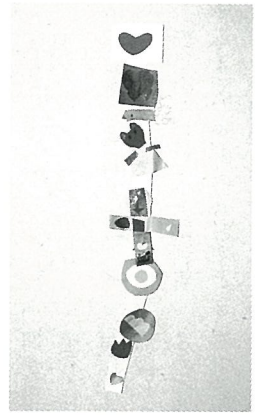
波

若海麻衣子

※波のさんすいと
はらいがむ
すかしかった
です。はらい
に気をつけて
書きました。



1年
伊藤沙也加さん



『たのしいかざり』

※きれいな色
色画用紙をえ
らんで作りま
した。水色の
ハートがお気
に入ります。



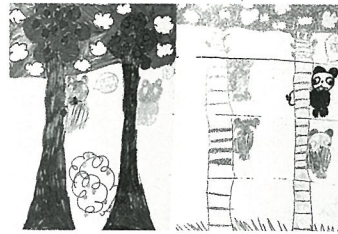
『むし歯予防ポスター』



5年
村上 優太くん

※歯がめだつよ
うにかまし
た。字の形を
とるのが、む
すかしかった
です。

あつまれみんなの力作



『コアラとパンダ』



2年
伊藤 有紀さん

※空をぬるのが
たいへんだっ
たけど、コア
ラや、パンダ
の絵はよくで
きました。



6年
伊藤 美咲さん



『たのしいこおりおに』

※工夫したのは、
かみの毛を一
本一本作って
つけた所です。



3年
吉田 大志くん



『ティラノザウルスと
ステゴザウルスのたたかい』

※せなかと大き
くあけた口を
くふうして、
強そつなきよ
うりゆうをつ
くりました。



ひかり俳壇



川島 重一（尾垂）
紫陽花の藍濃き雨後の日本寺

何んの変哲もない作品だが、一氣
に読み下した後の印象は心を惹き
付けられる

伊藤 幸枝（尾垂）
紫陽花の雨がこぼしぬ藍の色

一雨ごとに色が変わるかのように見
える紫陽花を「雨がこぼしぬ」と
抒情豊かに詠んだ

鈴木とし子（宝米）
紫陽花の紺より昏る、山の宿

旅装を解いた山峡の宿から紫陽花
にかかる薄暮の情景を目にし旅情
も深まる

布施 和代（二又）
谷地の雨紫陽花の毬彩深む

山崎 てい（二又）
紫陽花路上り下りの屋形舟

大木 素風（二又）
紫陽花の彩のちりばむ鮭の川

川島 通則（二又）
紫陽花の花毬育てる雨静か

川島 孝夫（二又）
追憶や玄関脇の七変化

短評
椎名しげる
評者吟 七変化人の心は読み難し